

PRo-miTimes 第3版

新学長に

インタビュー!!

今回は5月19日に新学長である今村先生にインタビューした模様を要約してお伝えします。

高校生の皆さんは、なかなか先生方の人となりを知る機会が少ないのではないかと思います。ぜひ今回のインタビューを大学選びの参考にしてください!

Q. 求める学生像について教えてください。

A. 大学は3つのポリシーを定めています。アドミツションポリシーに掲げている力を持った受験生の方に入学していただき、在学中にディプロマポリシーを満たせる能力を身につけてもらいたいと思います。また「世界を相手に何か挑戦したい」と考えている人や、工科大を大事に思ってくれる方に来ていただきたいです。

Q. 高校生に向けた本校の魅力はなんですか。

A. 工学にターゲットを絞った全国でも珍しい公立大学という点が魅力だと思います。また単科大学ではありますが、所属している先生方に非常に多様性があり、幅広い専門家がいますという点も大きな魅力だと考えています。

Q. オンライン授業に対してどのように考えていますか。

A. 学生の皆さんにも意見を聞いてみたいと思っています。私が考えるオンライン授業の良さとして

は、時空間を超えた学びが可能という点です。例えばオンデマンド型の授業であれば聞き直すことができます。また場所を選ばない点から、他大学との単位互換制度も従来より行いやすくなりました。

学長の今村先生、インタビューにご協力頂き本当にありがとうございました。世界を意識し学校を変革していきたいと語る姿勢がとても印象的でした。日々大学で学ぶ中、どうしても視野が狭くなってしまう事があります。インタビューで先生の俯瞰的な視点に触れ、自身の考えを見直すきっかけになりました。(筆者 野口)

令和3年4月1日より学長に就任された今村一之学長。5月19日に行ったインタビューに素敵な笑顔で協力して下さいました。



オンライン相談会を

開催しました!

5月19日の水曜日に、私たち

PRo-mit は授業が対面からオンラインになったことを受け、新入生に対して相談会を開催しました。発案が急だったこともあり、参加できなかった方もいると思いますので様子をお伝えします。

Q. 自宅で授業を受ける際自分のON、OFFはどうやって切り替えていますか?

A. 部屋着のまま授業を受けるのではなく、授業に適した装いに着替えることで切り替えています。(生命情報4年・大城)

A. 授業を受ける環境を快適なものにし、ONの状態でも楽しくいられる工夫をしています。(社環3年・野口)

Q. 対面授業とは違うオンライン授業で注意すべきところはありますか?

A. 登校しないことで、授業に対して気が抜けてしまうことがあると思います。テストはオンライン授業の内容から出題されます。気を引き締めて、しっかりと取り組ましましょう。(社環3年・野口)

A. 課題提出が確実に増えるので、課題の進行状況はしっかりと把握しておく必要があります。先生ごとに提出方法が異なるので確認しておくとう安心です。(生命情報4年・大城)

オンライン授業が長引きキャンパスライフを行うことが難しい状況ですが、前期の初めが対面だったこともあり協力し合える友人も

いることと思います。オンラインという場で、限られた授業時間内の内容や、やり方がわからなくなる時もあると思います。そんな時友人に連絡を取ってみてはどうでしょうか? 課題や疑問に対し友人と協同することは大きな力になります。しかし、どうしても分からないことや、生徒だけではないかもしれませんが、もあると思います。そんな時は大学に相談してみてください。絶対に力になってくれるはずですよ。高校生に向けて大学をPRすることが目的の私たちですが、今回は新入生を対象の相談会を行いました。機会があればまた今回のように大学内向けの活動もしていきます。是非参加してみてください。(筆者 北井)

オンライン相談会開始5分ごろのメンバーの様子です。

